

## 基本情報

- ◆ 認定年度: 2018(平成30)年
- ◆ 設置時期: 2020(令和2)年4月
- ◆ 実施部局: 医学研究科
- ◆ 相手方機関: The AIRC Institute of Molecular Oncology(IFOM ETS, イタリア)
- ◆ 設置タイプ: インバウンド型
- ◆ 設置目的: IFOM ETS及び京都大学が共同出資する国際共同ラボを京都大学 医学研究科構内に設置し、国際共同研究を推進する。
- ◆ 設置場所: 京都大学医学部E棟208号室(日本・京都)
- ◆ 活動内容: 先端のがん生物学研究の推進を目指す。大学院生や若手研究者の育成に資することが期待できる。

## 活動による大学全体への波及効果

- 研究ノウハウの共有による研究力の強化
- 研究環境の国際化によるグローバル人材の育成
- 学際的研究交流によるイノベーションの創出

### 【2026年度】

- 国際共同研究を引き続き展開し、国際共著論文を発表する。
- IFOM ETS雇用ポスドク・JSPS特別研究員を含む複数の他国籍研究員を受け入れ、国際共同研究を推進する。
- MEXTスカラーを含む複数の留学生を受け入れ、大学の国際化に貢献する。
- IFOM ETSに短期滞在し、国際的な交流の深化に貢献する。

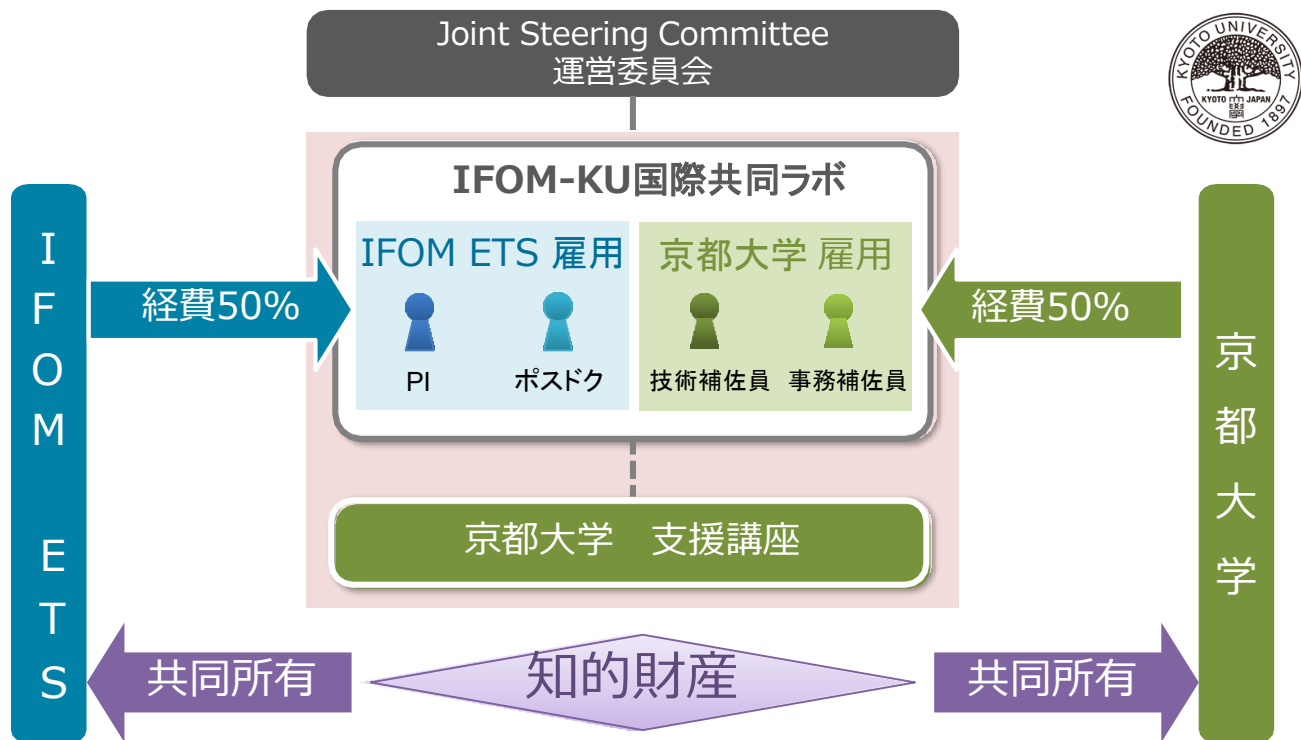
## 活動概要

### IFOMとは



FIRC(the Italian Foundation for Cancer Research)により設立された、がん分子生物学を専門とする研究所。欧州でも有数の規模と設備を誇り、質の高い優れた研究が多く見られる。

医学研究科は、IFOM ETSと継続的な協力関係を構築しており、平成22年に部局間学術交流協定及び学生交流協定を締結以来、双方にて合同シンポジウムを開催するなど、積極的に研究者及び学生の交流を深めてきた。



## 2025年度の主な活動実績

### ① 研究成果

#### ● 総説

**Makoto T. Hayashi\*** and Anthony J. Cesare\*, T-loop dynamics: telomere structure shapes cell fate decisions, *Trends in Cell Biology*, 2026, March 20, doi:10.1016/j.tcb.2026.01.001. \*Co-corresponding authors

#### ● 学会発表

Shunya Kosaka, Diana Romero-Zamora and **Makoto T. Hayashi**, TRF1 Promotes Mitotic Telomere Deprotection by Transporting AURKB Activity, CSHL Meeting Telomeres & Telomerase 2025, NY, USA, April 29-May 3, 2025;

Diana Romero-Zamora, Placide Niyonshuti, Samuel Rogers, Anthony J Cesare, **林眞理**, RECQ因子によるM期テロメア脱保護の制御機構(招待講演), 日本遺伝学会第97回大会, 神戸, 2025年9月10-12日;

Herve Dushimyineza, Jiawei Cai, **林眞理**, 新規染色体外環状DNAレポーターシステムを用いたcGAS/STING自然免疫応答経路の解析, 第43回染色体ワークショップ・第24回核ダイナミクス研究会, 仙台, 2026年2月18-20日

#### ● 招待セミナー

RIKEN Seminar, Kobe, July 28, 2025;

CSI Research Seminar Series, Cancer Science Institute of Singapore-NUS, Singapore, Aug 27, 2025

#### ● 外部資金獲得

科学研究費・基盤(B)・特別研究員奨励費、武田研究継続助成(がん領域), 2025年度酵素研究助成

### ② 教育・国際化推進・アウトリーチ

#### ● 教育・国際化推進

##### 研究室受け入れ

IFOM ETS ポスドク: ナイジェリア国籍 1名

研究員・博士学生: ルワンダ国籍 2名, 日本国籍 1名

短期留学生: ミャンマー国籍 1名 (AMGEN), アルメニア国籍 1名

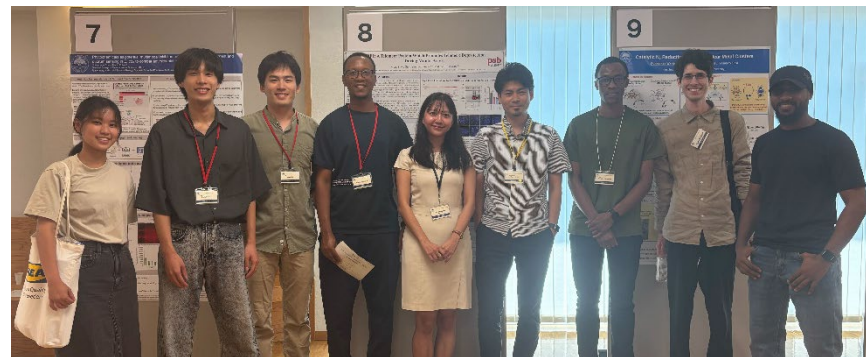
特別研究学生: 中国国籍 1名

##### IFOM ETSとの交流

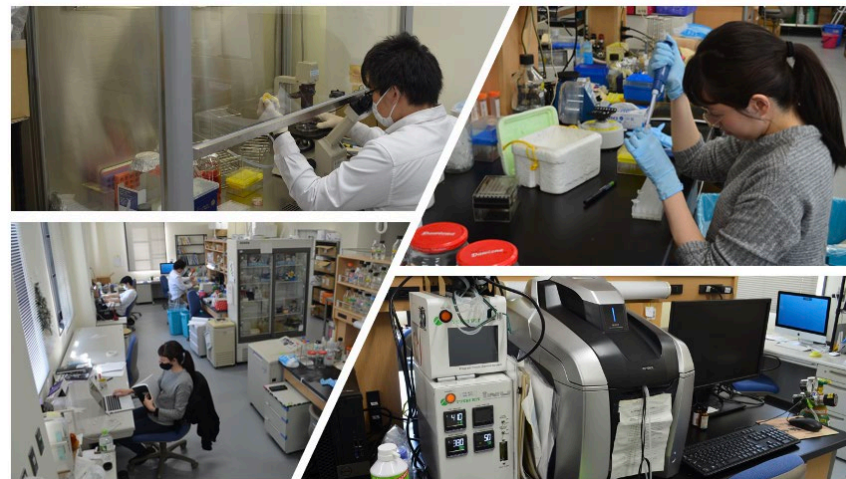
PI chalk-talk meeting (Web, 1回/月); PI会議(Web, 1回/月); PI retreat (イタリア, 2025年5月27-29日)

#### ● 教育・アウトリーチ活動

学振サイエンス・ダイアログ(福井県立藤島高校, 2026年1月28日)



2025年度AMGEN Programの研究発表会とOn-siteラボメンバー



研究室風景